

2016年10月31日

『CSR Report 2016』発行のお知らせ

～重点課題毎にSDGs※（持続可能な開発目標）との関連性を初めて記載～

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井阪 隆一）は、このたび、グループのCSR活動をお客様、お取引先様、株主様、従業員等のステークホルダーへ広く知っていただくため、『セブン&アイ HLDGS. CSRレポート 2016』を発行いたしましたので、お知らせいたします（セブン&アイのホームページ内にあるCSRサイトで公開）。

本レポートでは、8月に発行した「セブン&アイ HLDGS. 統合レポート2016」で掲載しきれなかったグループの環境・社会等の詳細な非財務情報や、ステークホルダーの期待や要請に応じていくためにセブン&アイが取り組むべき「5つの重点課題」の解決に向けたCSR活動を報告しています。また、「5つの重点課題」毎に具体的な取り組み内容を紹介するページでは、その背景や推進体制に加え、今回初めてSDGs（持続可能な開発目標）との関連性についても記載いたしました。

URL : http://www.7andi.com/csr/csrreport_index.html

※SDGs : Sustainable Development Goals = 「持続可能な開発目標」

国連総会の「持続可能な開発サミット」（2015年9月）で、193加盟国の全会一致で採択された国際社会全体の目標。2030年に向けて地球規模の優先課題や世界のあるべき姿を明らかにする17の目標と169のターゲットからなる。



【主なコンテンツ】

- トップコミットメント・CSRに関連する方針
- ステークホルダー・エンゲージメント
- 企業統治・コンプライアンス・CSR マネジメント
- セブン&アイ HLDGS.の重点課題
 - 重点課題①：高齢化、人口減少時代の社会インフラの提供
 - 重点課題②：商品や店舗を通じた安全・安心の提供
 - 重点課題③：商品、原材料、エネルギーのムダのない利用
 - 重点課題④：社内外の女性、若者、高齢者の活躍支援
 - 重点課題⑤：お客様、お取引先を巻き込んだエシカルな社会づくりと資源の持続可能性向上
- 社会貢献活動
- 海外での取り組み（米国、中国）
- 受賞歴・社外からの評価
- 温室効果ガス排出量検証報告書



『CSR レポート 2016』表紙

以上